

令和2年度ちば里山アワード

2次審査進出

長柄町 ログハウス
セルフビルドヴィレッジ化構想

特定非営利活動法人
ふるさとネッツ

代表者：代表 中谷正人
H P : <http://www.f-nets.npo-jp.net/>
Facebook : <https://www.facebook.com/NPO法人ふるさとネッツ-1508011529223454/>

活動開始：2017年3月～
構成員：18名
活動日：月1、2回
活動場所：長柄町
活動面積：6,000㎡



きっかけ、内容

都市近郊の小規模森林（荒廃した植林杉）問題と長柄町の人口減少問題という2つの課題を解決するために、長柄町の里山資源を「ムダなく楽しく使う」ログハウスのセルフビルドを推進しています。

女性の力でも、伐採した約80本～100本の丸太を無駄なく利用してログハウススタイルの高級住宅を建てるができます。

実績、独自の取り組み

近隣の杉林で発生した材を使い、長柄町役場内にバスの待合所をセルフビルドしました。

現在は約4,500㎡の荒廃杉林の整備を行いながら、月に1、2回、都心の参加者と共に作業を行い、ログハウス2棟を建築中です。

また、「セルフビルドサポーター」という唯一無二の民間資格を創設し、セルフビルドを通じて林業の啓蒙活動を行うことができる6名のサポーターを育成中です。

長柄町の広報活動を担いながら、くらし情報メディア「ヨムーノ」、「ミス日本」とのコラボで情報発信しており、今後も様々な企業とコラボして多くの人に知ってもらい、活動を広げていきます。